

電腦交通のコミュニケーションセンター、 Moplusが運行する京都府京田辺市・神奈川県厚木市のデマ ンド交通業務を受託

～電話受付から予約・配車手配、利用者対応まで一体的に支援し、
地域交通の安定運行に貢献～

株式会社電腦交通（本社：徳島県徳島市、代表取締役社長：近藤 洋祐、以下「電腦交通」）は、自動運転やEVを活用したモビリティサービスの社会実装を進める Moplus株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：柳瀬賢、同 COO：莊司茂雄、以下「Moplus」）が京都府京田辺市および神奈川県厚木市で運行を支援するデマンド交通について、電話受付や予約受付、配車手配などの業務を受託することをお知らせします。

京都府京田辺市の「京田辺スマートモビリティ（略称：たなモビ）」では2026年9月24日から、神奈川県厚木市の「依知北地区地域交通実証実験（略称：あつぎ交通実験）」では同年10月1日から業務を開始します。（たなモビの実証運行は10月1日より開始となりますが、事前予約を受け付けるものです。）

電腦交通は、全国のタクシー事業者に対する配車業務で培ってきたコミュニケーションセンターの運営ノウハウを活かし、電話受付から予約・配車、利用者対応までを一体的に担うことで、両地域におけるデマンド交通の円滑かつ安定した運行を支援します。



電腦交通

■背景

少子高齢化や人口減少、公共交通の担い手不足などを背景に、地域住民の移動手段を持続可能な形で確保することが全国的な課題となっています。特に、鉄道や路線バスなどの既存の公共

交通だけでは移動需要に十分に対応することが難しい地域では、利用者の予約に応じて運行するデマンド交通の導入が進んでいます。

一方、デマンド交通を安定的に運営するためには、予約受付や配車、利用者からの問い合わせ対応、ドライバーとの連絡など、多岐にわたる業務に継続的に対応できる体制が必要です。限られた人員でこうした業務を担うことは、運行主体や地域の交通事業者にとって大きな負担となる場合があります。

電腦交通は創業以来、全国のタクシー事業者を対象に、24時間365日体制で電話受付や配車業務を受託するコミュニケーションセンターを運営してきました。近年では、タクシー配車業務で培ったオペレーションの知見や人材、運営体制を活かし、デマンド交通や公共ライドシェアなど、地域公共交通に関する運営支援へ対応領域を拡大しています。

今回、Moplusが運行支援する2つのデマンド交通において、電腦交通が受付・配車手配業務などを担うことで、利用者が安心してサービスを利用できる環境づくりと、安定した運行体制の構築を支援します。

■電腦交通の役割と今後の展開

電腦交通のコミュニケーションセンターでは、主に以下の業務を担当します。

- 電話受付
- 乗車予約の受付
- 車両の配車手配
- 利用者からの問い合わせ対応
- ドライバーとの連絡・調整
- 利用者の会員登録
- 配車システムへの入力

予約受付から配車手配、利用者およびドライバーへの対応までを一体的に担うことで、運営負担を軽減し、利用者にとって使いやすいサービス運営を支援します。

今後も電腦交通は、タクシー事業者へのサービス提供を中核としながら、自治体や交通事業者、地域交通を支える企業との連携を深めてまいります。地域ごとの運行形態や利用者ニーズに応じた柔軟なコミュニケーションセンター運営を通じて、持続可能な地域交通の実現と、安心して利用できる移動環境の構築に貢献します。

■受託案件の概要

1. 京都府京田辺市「京田辺スマートモビリティ」

サービス名	京田辺スマートモビリティ
略称	たなモビ
運行エリア	京都府京田辺市
受託期間	2026年9月24日～2027年1月31日
受付日	全日
受付時間	9:00～19:00
詳細	https://www.city.kyotanabe.lg.jp/0000022737.html

2. 神奈川県厚木市「依知北地区地域交通実証実験」

サービス名	依知北地区地域交通実証実験
-------	---------------

略称	あつぎ交通実験
運行エリア	神奈川県厚木市
受託期間	2026年10月1日～2027年1月31日
業務対応日	平日
業務対応時間	9:00～18:00
詳細	https://www.city.atsugi.kanagawa.jp/soshiki/toshikeikakuka/communitykoutsu/53776.html

■ 電腦交通のコミュニケーションセンターについて



電腦交通のコミュニケーションセンターは、タクシー配車を中核に、点呼業務やライドシェアの運行支援、さらには自動運転・遠隔監視センター業務までを担う、交通領域のコミュニケーションセンターです。現在、全国43都道府県、約180社のタクシー事業者の配車業務を受託しており、コミュニケーションセンターの着信件数は月間20万件に達します。センターには約120名のコミュニケーターが在籍し、日本全国の各地域や事業形態の異なる多様な移動のニーズに対し、安定したオペレーションを提供しています。

今後は、ライドシェアサービスをはじめ、次世代モビリティや新たな交通サービスにおけるコミュニケーション業務の受託も視野に入れ、交通インフラを支える中核拠点としての役割を拡張していきます。

詳しくは、「[資料請求](#)」より、資料をお申込みください。

■ Moplus株式会社の概要

会社名 : Moplus株式会社 (Moplus Inc.)

本社所在地 : 東京都千代田区神田錦町2-2-1 KANDA SQUARE 11階 (WeWork内)

設立日 : 2025年3月3日

代表者 : 代表取締役CEO柳瀬賢、代表取締役COO莊司茂雄

事業内容 : 1. モビリティサービス事業 2. EVを活用したエネルギー関連サービス事業

■ 株式会社電腦交通の概要

所在地 : 徳島県徳島市寺島本町西1丁目5番 アミコ東館6階

設立 : 2015年12月

代表者 : 代表取締役社長 近藤 洋祐

従業員 : 221名 (2026年3月時点)

資本金 : 1億円

主要株主：阿波銀キャピタル株式会社、株式会社阿波銀行、いよぎんキャピタル株式会社、Uber Technologies, Inc.、株式会社NTTドコモ・ベンチャーズ、ENEOSイノベーションパートナーズ合同会社、エムケイ株式会社、株式会社沖東交通、国際自動車株式会社、G0株式会社、三和交通株式会社、株式会社JR西日本イノベーションズ、JR東日本スタートアップ株式会社、四国旅客鉄道株式会社、第一交通産業株式会社、大和自動車交通株式会社、つばめ自動車株式会社、株式会社徳島大正銀行、株式会社ブロードバンドタワー、三菱商事株式会社、ゆうちょアセットマネジメント株式会社

※五十音順に記載しております。個人株主を除いた法人株主のみの掲載となります。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社電脳交通 PRチーム

メールアドレス：pr@dennokotsu.jp